

介護施設における感染対策（クラスターが起こった際の対応）

SARS-CoV-2 は変異を続けており、ワクチンには感染を予防する効果は十分ではないことが知られている。ウイルスの感染性が大きく低下しない限りこれからも周期的に流行を繰り返すと考えられるため、介護施設では陽性者が発生し、集団感染（クラスター）に至った場合の対応をよく考えておくことが求められる。

施設内で陽性者が出た場合には、まずは陽性者の適切な隔離が必要である。複数人で居室を共有している場合には、同室者をできるだけ別々の個室に収容する。どうしても個室が準備できない場合は、それぞれマスク着用をお願いするとともに、生活空間において2m以上の十分な距離をあける¹など、3つの密を可能な限り減らすことが重要である。換気への配慮も重要で、「継続すべきこと、緩和してもよいこと」（別項）を参考にするとよい。さらに、介護施設の利用者は多くの場合 COVID-19 の重症化リスクがあると考えられるため、陽性者については抗ウイルス薬をできるだけ早く投与することを検討し²、必要時はかかりつけ医はもとより、嘱託医、協力医に診療、処方依頼をする。抗ウイルス薬には体内のウイルス量を早期に減らす効果が期待できる^{3,4}。

そのうえで、施設内で新たに発熱や咽頭痛、呼吸器症状など、COVID-19 に関連する症状が他の入居者や職員から出現しないかを慎重に観察し、疑わしい症状があった場合には積極的に抗原定性検査を実施する。クラスターに発展することを念頭におき、発症者や検査日、診断日などを時系列でまとめた表を作成しておく管理がしやすくなる。これら症状の観察や積極的な抗原検査は全ての陽性患者の療養が終了し、新たに陽性者が発生しないことを十分に確認できるまで継続する。なお、入居者や職員の一齐検査は早期のクラスター終息に役立つ可能性はあるが^{5,6}、コストの問題、感度の問題などから、実施については専門家や行政ともよく相談するとよい。

また、当該陽性者とその他の入所者の介護等に当たっては、可能であれば担当職員をわけ、陽性入所者対応時に適切な感染対策が実施できるような環境を整備する。その際は「継続すべきこと、緩和してもよいこと」を参考にしながら、个人防护具の使用についてより一層の注意が必要である。特におむつ交換や食事介助などでは接触や飛沫による曝露リスクが高まるため、適切な个人防护具の使用を心がけ、使用後は確実にその場で廃棄する⁷。職員については体調不良時には出勤せず、受診及び自宅療養に努める。休憩時間・場所の分散や十分な換気など、職員同士の感染にも十分な注意が必要である。クラスター発生時には職員も罹患することが多く、勤務可能な職員が少なくなる。過度な負担がかからないよう、業務の縮小も検討する。

さらに、クラスター発生時には面会制限を設ける、来訪者のマスク着用を徹底する、など、コロナ流行期にとっていた対策を一時的に再開することも検討するとよい。これらクラスター発生時の隔離方法、検査体制、職員への対応、施設で採用する感染対策、専門家や行政との相談経路などについて、日常から整理しておくことが重要である⁸。

【参考文献】

1. Yan K, Lin J, Albaugh S, et al. Measuring SARS-CoV-2 aerosolization in rooms of hospitalized patients. *Laryngoscope Investig Otolaryngol*. 2022;7(4):1033-1041.
2. 「一類感染症等の患者発生時に備えた臨床的対応に関する研究」研究班. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第 10.0 版. 2023;
<https://www.mhlw.go.jp/content/001136720.pdf>. Accessed Aug, 25, 2023.
3. Butler CC, Hobbs FDR, Gbinigie OA, et al. Molnupiravir plus usual care versus usual care alone as early treatment for adults with COVID-19 at increased risk of adverse outcomes (PANORAMIC): an open-label, platform-adaptive randomised controlled trial. *Lancet*. 2023;401(10373):281-293.
4. Mukae H, Yotsuyanagi H, Ohmagari N, et al. Efficacy and Safety of Ensitrelvir in Patients With Mild-to-Moderate Coronavirus Disease 2019: The Phase 2b Part of a Randomized, Placebo-Controlled, Phase 2/3 Study. *Clin Infect Dis*. 2023;76(8):1403-1411.
5. Larremore DB, Wilder B, Lester E, et al. Test sensitivity is secondary to frequency and turnaround time for COVID-19 screening. *Sci Adv*. 2021;7(1).
6. 国立感染症研究所, 国立国際医療研究センター, 全国保健所長会, et al. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）病原体検査の指針（第 6 版）. 2022;
<https://www.mhlw.go.jp/content/001029252.pdf>. Accessed 23, Jan, 2023.
7. 一般社団法人日本環境感染学会. 医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド（第 5 版）. 2023;
http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/COVID-19_taioguide5-2.pdf. Accessed Aug, 22, 2023.
8. 厚生労働省老健局. 介護施設・事業所における新型コロナウイルス感染症発生時の事業継続ガイドライン. 2023; <https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/000817384.pdf>. Accessed Aug, 22, 2023.